

🏠 たちあらい 議会だより

No.153

平成29年2月3日
発行/大刀洗町議会



モダンに
スウィーツ

菊池小学校「もぐら打ち」

P2 資源ごみ袋を値下げへ

P4 一般質問 9議員が登壇

P10 紹介します 広域行政

P14 子育て支援に感謝

12月 議会

資源ごみ袋を値下げへ

ごみ処理に関する条例を改正しました。ごみの減量とリサイクルを推進するため、資源ごみ袋の値下げや、分別方法の変更を行います。4月から実施予定です。

ごみ袋の料金と収集方法の変更点

○資源ごみ袋の料金を1/2に改める。

区分	変更前	変更後
飲食かん	50円 / 1枚	25円 / 1枚
飲食びん(大)		
容器包装プラスチック		
ペットボトル・トレイ	30円 / 1枚	15円 / 1枚
飲食びん(小)		

○不燃ごみ袋を統合。袋の料金は変わらない。

変更前		変更後	
金属類(大)	50円 / 1枚	燃やせないごみ(大)	50円 / 1枚
ガラス・割れ物(大)	50円 / 1枚		
金属類(小)	30円 / 1枚	燃やせないごみ(小)	30円 / 1枚
ガラス・割れ物(小)	30円 / 1枚		

○使用済み紙おむつの分別収集を開始。

(ただし事業所から出る分は対象外)

紙おむつ専用	15円 / 1枚
--------	----------

改正の主なポイント

- 1 飲食かんやびん、ペットボトルなど資源ごみ袋を値下げ
- 2 使用済み紙おむつを分別収集

このほか、不燃物(金属、ガラス・割れ物)は1種類の袋に統合されます。

議員

各家庭が所有している資源ごみ袋は4月以降どうするか。交換窓口を増やすべきでは。

課長

役場と菊池連絡所の窓口で、旧ごみ袋1枚を新しい袋2枚と等価交換するが、校区センターなどでの交換も検討したい。

議員

金属類とガラスをいっしょにするヶガなどの危険性があるのでは。

課長

安全に留意しつつ、雑物としていっしょに取り扱う。

議員

紙おむつを分別する目的と処理方法は。

課長

子育て・介護世帯の負担軽減を目指し値下げした。当分は焼却するが、将来的にはリサイクルも検討したい。

議員

ごみ増加の原因分析と削減目標設定が必要では。

副町長

処理組合で自治体ごとの削減目標を立てているが、リサイクルなどさらに努力が必要と考えている。

12月議会は12日から22日までの11日間開催し、補正予算やごみ処理の変更、税条例の改正など11件の議案を審議し、いずれも可決しました。

一般質問には9名が登壇し町政をただしました。



車両事故の賠償

(専決処分)

町の公用車による物損事故2件について、賠償額の報告がありました。

いずれも公務中の車両事故であり、町が加入する損害保険から支払われます。

1 本郷校区内の交差点での接触 (賠償額33万円)

2 菊池校区内の交差点での接触 (賠償額10万8千円)



補正 予算

大刀洗小芝生化の予算を増額

一般会計

1億6670万円を追加し、総額62億7431万円に。臨時福祉給付金やふるさと応援寄附金の費用が増加しました。

補正予算で追加された主な事業	追加額	総額
ふるさと応援寄附金の事業委託など	2117万円	5700万円
障がい児者自立支援費	4619万円	3億7746万円
臨時福祉給付金	4877万円	1億3661万円
農業用機械購入補助など	1047万円	3078万円
大刀洗小運動場芝生化工事など	454万円	1762万円



芝生の上で走り回る（菊池小）

課長

散水などをボランテアで行うのは難しいので、シルバー人材センターに管理委託することになる。

議員

大刀洗小への芝生の苗植えはボランテアで行うとのことだが、今後の散水や管理はどうか。

課長

指導計画や園児台帳の作成・管理などを行い、保育士の業務負担を軽減するもの。大刀洗、菊池、海の星の3園で実施する。

議員

保育所のICT推進化とは、具体的には。

課長

放課後デイサービス事業の利用者増による。施設も増えた。

議員

障がい児の通所支援費が大きく増額しているが。

このほかに

職員の給与変更、町条例・国民健康保険税条例、小郡市との下水道にかかる排水協定などを審議し可決しました。

特別会計の補正予算

	増減額	変更後の総額
国民健康保険	884万円	20億3292万円
後期高齢者医療保険	△162万円	1億7798万円
下水道事業	25万円	7億4197万円

※補正の理由は医療費の増や保険料の変更によるものです。

議案に対する各議員の賛否

(○…賛成、×…反対)

		安丸 眞一郎	黒木 徳勝	森田 勝典	林 威範	平田 利治	松熊 武比古	長野 正明	平田 康雄	高橋 直也	平山 賢治	花等 順子	山内 剛
補正予算	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	国保、後期高齢者、下水道会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
条例	職員給与、町税、国民健康保険税にかかる条例の改正(3件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	廃棄物の減量化に関する条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
協定	大刀洗町と小郡市との下水道にかかる排水協定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※議長は採決に加わりません。



森田 勝典 議員

議員 27年度からの2年間
で9名の幹部が退職する。次年度からの業務体制に支障はないか。

町長 28年度は5名が退職見込みのため、6名を新規採用予定。

業務改善や職員研修を実施し引き継ぎを確実に、



町政を問う!
一般質問

住民サービスが低下しないよう指導している。

議員 経験豊富な役場退職者を積極的に再雇用し、新任課長を補佐すれば双方ともしっかり頑張れると思うが、再雇用制度の活用状況はどうか。

問・無番地の土地は譲渡できるか

町長 条件を整えば可能

議員 町内に存在する無番地の土地が放置されているのは問題ではないか。

①現在町内に何カ所あるのか。

は処分できないが、機能していない敷地は利害関係者の同意を得て手続きを行えば、町の判断で処分が可能。

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。全文は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





平田 康雄 議員

問. 今後の学力向上対策は

教育長 コミュニティ・スクールを実施する

教育長 授業改善に力を注ぎたい。学んだことが定着できる授業の充実を図る。また、家庭や地域の協力を

議員 今後の対応は。家庭や地域での取り組みに力を入れるべきでは。

教育長 小学生はほぼ全国平均並みだが、中学生は及ばなかった。対策としては、学力調査結果の分析や教えて考えさせる授業の推進など、4つの取り組みを実施中。

議員 学力テストの結果はどうか。学力向上のために講じられた対策は。

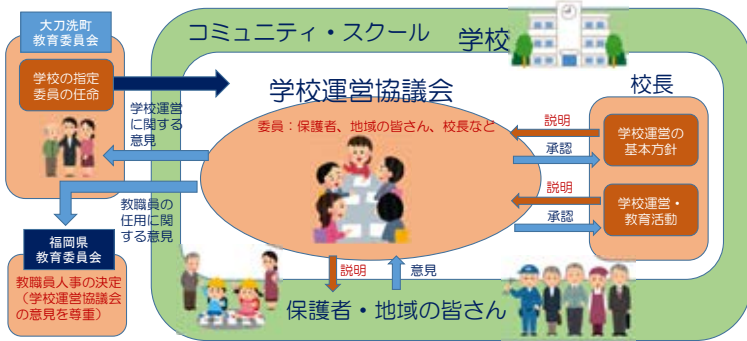
問. 来年度からの業務体制は大丈夫か

町長 確実な引き継ぎを図る



多くの課長が定年退職する

町長 前年度の退職者を含め、5名が希望している。在職中の知識、経験を若手職員に伝えてもらえば激変の緩和を図ることができると思う。



のもと、来年度からコミュニティ・スクールを4小学校で実施する。

課長 運動場の中心部は芝のベタ張とし、周辺部はポット苗を植栽する。子ども達や住民の参加をお願いしたい。運動会は10月上旬に実施する予定。

議員 植栽方法はどのようなのか。運動会の実施時期は。

教育長 着工は3月の予定。6月中旬までには芝を植栽したい。

議員 工事の着工と芝の植栽時期は。

問. 大刀洗小 運動場の芝生化は 教育長 3月には工事を始めたい

議員 本郷や大堰も芝生化を進めるべきでは。

教育長 校舎の大規模改修工事控えており、今後、時期や財源を含め協議したい。

議員のつぶやき 運動場の芝生化は素晴らしい。子ども達の学力・体力が向上すること間違いなし。

議員のつぶやき 新課長に昇進したら肩の力を抜いて肅々と業務を遂行しましょう。

- 町長**
- ① 道路敷地1357件、水路敷地2491件の合計3848件。
 - ② 所有は町で、管理は土地の利用者や行政区にお願いしている。
 - ③ 機能している水路や道路
 - ② 誰が管理しているのか
 - ③ 希望者に譲渡できるのか

庁舎まわりの再整備を

改修事業にあわせ 早めに実施する

町長 ドリームセンターの利用者も多く、劣化で見づらくなっております。

議員 役場駐車場は利用者も多く、経年変化もあり白線が消えている。各コミュニティセンターも同様であるが、整備してはどうか。

問. 免許証の自主返納への対策は

町長 福祉バスの有効活用を検討

町長 民間バスや近隣市町の運営するバスの路線延長、社会福祉協議会が運営している福祉バスなどの活用を検討している。

議員 タクシーの補助券を出している自治体もあるが、町としての独自の施策の考えは。

町長 交通弱者や買い物弱者の解消に向け、課題の抽出や路線再編の見込みなどの協議を行っている。

議員 高齢者に免許証の自主返納を勧める動きもあるが、久留米など近隣市町と連携した高齢者対策は。



安丸 眞一郎 議員



近隣では乗り合いタクシーも運行されているが…。

用を考えた。買い物支援も事業者などと連携しながら今後検討していく。

修の必要性は認識している。

議員 役場には町内外から来庁されるが、正面玄関のパネルや幕板が錆による塗装のはがれと色の劣化が進んでいる。早めの改修が必要ではないか。

問. 授業改善、下がる学力への対策は

教育長 少人数授業に講師を1名配置

議員 小中学校における授業改善、中学校で下がる学力への対策は。

教育長 授業改善プランを作成し、わかる・できる授業を推進。課題解決型から教えて考えさせる授業に改善を図っている。

また、数学科の少人数授業に非常勤講師を1名配置。話し合う活動の位置づけや家庭学習の見直し、徹底を図っている。

議員 保護者への対応は。

教育長 中学校に入って学力が低下している状況を、数値を示して各家庭に通信している。

☆そのほかに、下高橋官衙遺跡を活用した地域振興策について質問した。

議員のつぶやき

学力につながる生活リズムづくりは、小さいときからです。子ども課の力を最大限発揮してもらいたい。

問. 庁舎内に喫煙室の設置を

町長 新たに設置する考えはない

議員 たばこ税は年間1億2千万円ほどの税収がある。職員と来庁者のためにも庁舎内に喫煙室を設置してはどうか。

にのっとり対処し、新たに喫煙室を設置する予定はない。



黒木 徳勝 議員

問. 小石原川の^{しんせつ}浚渫と伐採を

町長 国交省に要望する



町長

現地は確認していませんが、国交省には

議員

小石原川の下流は堤防の高さまで木が生い茂っている。また、土砂が堆積し流れを阻害しており、大水害を起こす要因ともなっているが対策は。



4年前には水害も発生した

毎年要望している。江戸橋から目北橋の区間は平成28年11月に伐採してもらっている。堆積土砂の浚渫は、河川事務所と意見交換会で要望しており今後も要請する。



松熊 武比古 議員

問.

町長



白線が消えかかっている

町長

正面玄関パネルについては、現在落下の危険性はないので今後の改修事業にあわせてなるべく早く実施したい。

町長

以前、たばこ組合から強力に要望されたこともある。

平成22年の法改正により、受動喫煙防止対策は施設管理者の努力義務とされている。

厚生労働省は、今後、罰則付きで規制の法整備を検討すること、健康増進法

問. 二又川の浚渫と伐採を

町長 県の担当者に現地確認を依頼する

議員

二又川の裏橋から上流の右岸のコンクリート積みに10cmほどの隙間が数mある。空洞化が進むと崩落事故が発生する恐れがあり非常に危険である。また、周囲には竹木が生い茂っているの伐採を。

町長

地元の行政区からも要望が上がっており、県の担当者に確認を依頼する。

議員

現地派遣を含めて早急に対応すべきではないか。

議員のつぶやき

厚生労働省も禁煙、禁煙と言うのであれば、たばこの販売を制限してはいかがか。

課長

ブロックの間隔など、堤防が弱体化する箇所は緊急性があるので県の担当者の立会を依頼する。

議員のつぶやき

目に見えない所で事故事件あり。見える所しかしない管理者。事故事件があったら想定外。

町職員の削減は 行き過ぎでは

長期的な視野で 採用・養成を図る

似自治体で全国一少ない。行き過ぎた削減は長時間労働や心身の健康問題、熟練の不足などで業務の遂行にも影響を与える恐れがある。改善は。

議員 当町の人口あたり
の正規職員数は類

問. ごみ袋の価格と品質 は適切か

町長 品質は改善を指示



高橋 直也 議員

議員 ごみ袋に関する不満をよく聞く。大刀洗町の可燃ごみ袋は1枚60円で、50円の朝倉市や小郡市、筑前町、35円の久留米市と比べると一番高い。住民が納得する料金体系へ見直してほしいが。

町長 ごみ袋の料金は、袋作製費だけでなく収集、処理費用も負担している。袋代が高いせいも当町の排出量は少ない。ごみ減量化に協力していただければと思う。

議員 ごみ袋への不満は破れやすい品質にもある。昨年、改善したと言うが不十分であり、厚みや素

材の変更なども視野に改善してほしいがどうか。

町長 他自治体のごみ袋を調査研究して改良したい。



品質も含め改善を

議員 自治体でも非正規雇用が急増し、総務省からも待遇改善が求められ

課長 職員数は少ないが行政事務は停滞していない。有休取得や健康管理など働き方の改善を呼びかけている。今後は長期的な視野で採用・育成を検討したい。

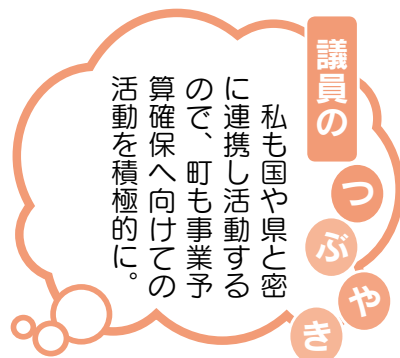
問. 小石原川の堤防決壊が心配だが

課長 地元要望書を国に提出

議員 町の災害で一番心配なのが水害であり、栄田橋から目北橋の堤防は増水時に漏水している。9月に麻生副総理と会い、さまざまな政策問題について議論し、小石原川堤防護岸工事の要望書を直接手渡した。堤防が決壊すれば多大な人命被害が生じる可能性があるが町は把握しているか。

課長 右岸に比べ左岸の堤防がかなり薄いことは把握している。地元からの要望書は国に提出した。町

としても地域住民の安全と財産を守っていききたいとは考えている。



問. 子どもの貧困にどう対応

教育長 家計相談や学習支援など実施

議員 子どもの貧困に対し、財政支援を柱に幅広い対応が必要と考えるが、現状把握や対策はどうか。

教育長 町内の実態調査は行っておらず、所得の

課長 現時点では保護者から要望もなく、制度変更も必要ないため事前支給は考えていない。申請方法は、受け取り方も含めて改善を考えたい。



平田 利治 議員

問. 葬儀費用の料金見直しは

町長 安くすることはない

議員 (株)たちあらいの総勘定元帳を開示請求したら金額が黒塗りだった。町の条例では、非開示にできるのは個人情報だけであり、もっと透明性を確保す

町長 料金はJ Aの葬祭場と遜色がないように決めており、特別安くすることは考えていない。

議員 大刀洗斎場「ふるさと」の葬儀件数は4月からの7か月間で33件と少ないが、赤字がないということは料金が高いのではないか。篠栗町の斎場は町内の3葬儀社が受託し料金は29万円からと低価格であるが。



平山 賢治 議員

問.

課長



住民本位の職員配置を

ている。賃金の引き上げや一時金、経験加算などの実現を。

課長 正規職員の計画的な採用とあわせ、非正規職員の待遇についても検討したい。

べきではないか。

課長 すべて黒塗りしたわけではなく、各項目や月ごとの合計は開示した。取引先店名、単価などは経営上の利益を害する恐れがあると判断し、条例に基づき非開示とした。



金額も黒塗りで開示された

把握も税法の観点から難しい。県の事業とあわせて家計相談や学習支援を行う。

議員 就学援助の入学準備金を事前支給する自治体が増えているが検討は。また申し込みを郵送にするなど申請方法を改善した自治体もあるので検討を。

問. 旅費の不正受給防止策は進んだか

課長 変更はない

副町長 国と町では出張の内容も違うが、宿泊証明については検討したい。

☆そのほかに、空き家調査の入札、町営住宅の見通し、野良猫の餌付けに対する指導について質問した。

議員のつぶやき カトリック信者は斎場ふるさとを使わない。

(株)たちあらいが倒産しなければいいが。

議員のつぶやき 貧困の責任は子どもにはありません。誰もが生き生きと学べる制度づくりを。

議員 「職員は悪いことをしない」では防止策にはならない。国の指針に準じて、町も厳しくすべきでは。

課長 出張の精算処理は変更しておらず、宿泊証明も提出させていない。宿泊は総務課長が事前に決裁し、復命書と領収書を提出させており、不正はないと理解している。

議員 職員旅費の不正受給防止策について進捗は。宿泊証明はどうか。

上水道

三井水道企業団

上水道の給配水業務。
各家庭に水道水を
供給しています。

決算額: **13億1936万円**
(うち町の負担: 1276万円)

所在地: 小郡市松崎

構成: 久留米市(北野町分)

小郡市・大刀洗町

課題: 加入率の向上(大刀洗町70%)



火葬場

かわきた えん 河北苑

火葬・斎場に関する業務で、
6基の火葬炉を保有。
小郡市に事務委託しています。

決算額: **3660万円**
(うち町の負担: 280万円)

所在地: 小郡市大保

構成: 小郡市・大刀洗町

火葬件数: 736件(うち大刀洗町 166件)

課題: 老朽化により斎場会館の

改修工事が必要

問. 地方創生事業の 効果は

副町長 枝豆収穫祭には 1500人が来場



長野 正明 議員

議員 地方創生の交付金
で実施した事業と効
果は。

副町長 地域社会の課題に
取り組むため「よか
マチ創生プロジェクト」を策
定し、その中で定住促進DV
Dの制作、特産品の掘り起こ
しなどの町の魅力発信、プレ
ミアム商品券による町内消
費の喚起を実施した。今後、
特産品を活かし観光やイン
バウンドにつなげていく。枝
豆収穫祭には1500人が
来場した。

議員 空き家調査も地方
創生交付金で実施し
ているが、今後の考えは。



7月に開催された枝豆収穫祭

課長 空き家の利活用につ
いては、所有者の意向
に分かれる。町内不動産業者
とも連携しながら解消に向
け対策を進めていく。

問. 投票率の向上は

課長 啓発活動を実施している

議員 特定空き家解体の
ための補助金制度
は。

副町長 調査結果を見て対
応を考えたい。

議員 投票率の改善につ
いて協議、検討した
ことはあるか。

課長 選挙管理委員会の
中で効果的な方法を
考えたい。

課長 選挙管理委員会で
は投票率向上のため
駅前でのビラの配布、成人式
における冊子の配布、講演会
の開催など啓発活動を行っ
ている。

議員 小・中学生に対す
る、選挙、投票につい
ての出前講座の実施は。

議員のつぶやき
投票率の低下は
議会、議員の側
にも問題があるの
かな。

紹介します

広域行政

ごみ処理

甘木・朝倉・三井 環境施設組合

可燃ごみの焼却や
資源ごみのリサイクルなど。

決算額: **17億1847万円**
(うち町の負担: 1億9383万円)

所在地: 筑前町栗田

構成: 朝倉市・東峰村・筑前町・

久留米市(北野町分)・大刀洗町

課題: ごみ増加により処理能力が限界
に近く、減量の取り組みが急務



し尿処理

両筑衛生施設組合

家庭から出るし尿や
合併浄化槽の汚泥を処理。
堆肥は無料で配布しています。

決算額: **1億7050万円**
(うち町の負担: 855万円)

所在地: 久留米市北野町今山

構成: 久留米市(北野町分)

小郡市・太宰府市・筑紫野市

大刀洗町・筑前町

※新宮町から業務委託

課題: 投入量の減少にともなう
効率的な運営



消防 など

久留米広域市町村圏事務組合

消防・救急に関する業務が
決算額の98%を占めます。
ほかに小児救急センター運営
支援など。

決算額: **51億1059万円**
(うち町の負担: 1億5138万円)

所在地: 久留米市東櫛原町

構成: 久留米市・大川市・小郡市

うきは市・大刀洗町・大木町

(大川市は消防を除く)

課題: 大川市の消防加入にかかる問題

行政には、町単独で行うものと、複数の市町村が協力して実施する広域行政があります。主に市町村長が組合長を務め、各市町村から選出された議員で議会を構成しています。各分野の仕事と課題を追ってみました。

(数字はすべて27年度決算によります)



三井中央 高校

ほか 久留米市外三市町 高等学校組合

女子高等教育の学校として設立され、
5月1日現在の全校生徒は283人。
(定員は普通科、ビジネス科ともに80人)

決算額: **3億5432万円**
(うち町の負担: 116万円)

所在地: 久留米市北野町中

構成: 久留米市・朝倉市・小郡市・大刀洗町

課題: 少子化にともない定員割れが生じ、
魅力ある学校づくりが求められている

公民連携のまちづくり

佐賀県みやき町



3棟目には「しあわせのオリーブ館」の名称が

みやき町は、民間の資金やノウハウを活用したPFI方式で5棟（計107戸）の集合住宅を建設し、周辺にスーパーやコンビニを誘致するなどまちづくりの拠点としている。

入退去はあるが100%の入居率で推移。児童が増加し、税収増など経済効果もある。今後は戸建て賃貸住宅の整備など多様なニーズに合う住宅供給を計画し、高齢化を抑え、定住を促進するとのこと。

PFIのメリット：設計・施行・維持管理が一体的に行われる。民間業者のきめ細やかな対応が入居者へのサービス向上につながる。

デメリット：民間と競合しない配慮が必要。入居率が下がると町が補填するリスクがある。

また、PFI住宅を中心に、子育て支援や健康支援も含めた総合的な事業展開がなされており、住宅建設以外の公民連携も進められている。

さらに、いじめ対策や婚活事業、ふるさと納税などに取り組み、給食費補助や18歳までの医療費助成といった施策による転入増もあるとのことだった。



大刀洗町は28年4月からPFI住宅「スカイラーク菊池」の入居を開始。大刀洗校区・大堰校区からも建設の要望が出ている。今後の定住促進対策、まちづくりの議論に反映させたい。

（委員長 黒木徳勝）

議会運営や活性化を学ぶ

福岡県新宮町



ガラスを多用した明るい議場

新宮町議会では、1年間かけて先進地視察や九州大学の教授を招いた研修会を行い、議会のあり方について調査を進めた。27年1月に基本条例を施行し、議会活動の強化や議会中継配信など広報活動の充実を図っている。

議会報告会は年1回、1会場で昼夜2回開催する。そのほかに、各種団体との懇談、座談会の呼びかけ、小学校との交流による子ども議会やOB議員の講演など、広く町民との対話を進めている。

通年議会の議論も行ったが、必要性に疑問があり実施は見送ったとのこと。

●音声認識システムの導入

新宮町では、議会活性化にともない、会議録を作成する音声認識システムを導入した。

また、議会事務局の機能強化のために臨時職員を1名増員している。



本町も26年に議会基本条例を施行した。毎年、議会運営委員会において条例の運用を評価・点検し、議会活動や議会改革の推進状況を公表している。今後も検証を重ね、運営の改善を図りたい。また、条例施行以来、事務局も増加しており、事務局の充実や機器購入などを協議したい。

（委員長 森田勝典）

住民との架け橋となる情報紙をめざす

◆全国町村議会広報研修

- ① 全国から900名が参加。
- ② 分かりやすい文章構成
- ③ 住民とのコミュニケーション力の向上

◆福岡県町村議会広報研修

「動く議会、変わる広報」と題して広報アドバイザーの吉村潔氏が講演。この1、2年で議会広報が急速に充実していること、今後は住民要求の反映など広聴活動の重要性が語られた。

◆埼玉県寄居町議会を視察

広報紙「お元気ですか寄居議会です」は全国コンクールで連続入賞。住民50名へのインタビューや18歳新有権者との対談など、住民参加企画や洗練されたレイ



住民のみなさんが多数登場



住民の皆さんの声を紙面に反映させ、議会が責任をもつて回答することや、政策提言→追跡→検証のサイクルを確立するなど議会活動の充実が課題と感じた。
また、インターネットとの連携や、18歳選挙権特集など、若い人にも興味を持ってもらえる広報活動を目指したい。
(委員長 平山賢治)

議会モニターのみなさんと懇談



大刀洗町議会では、定例会終了後に議会モニターのみなさんと懇談し、住民目線での意見をいただいています。
今回も、一般質問のありかたやインターネット中継の方法、地域の活性化について活発な意見交換を行いました。

町の大事なことを議論しているのに傍聴が少ないのはもったいない。議員がもっと傍聴を呼びかけるべき。

議会だよりは、若い人が読みたくなるような工夫がほしい。

インターネット中継はもっと視聴者を増やす努力を。

傍聴席から



子どもの学力や貧困などタイムリーな問題が多く聞けた。

議会開会中の案内を役場の1階に掲示しては。

12月の傍聴は18名でした。手話通訳者の方にもご協力いただきました。

インターネット
配信やっています



ここを
クリック!!

パソコンやタブレット
スマートフォンからも
ご覧いただけます。

facebook ページ
更新中です

議会の予定や結果などを
お知らせしています。



大刀洗町議会

検索

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定

3月3日(金)開会

一般質問 3月12日(日)

お問い合わせ

☎77-4112(議会事務局)

広報委員長 平山賢治
副委員長 林威範
委員 安丸眞一
委員 平田康雄
委員 花等順子

近年、全国各地で議会だよりのリニューアルが進み、住民の皆さんとの双方向型の紙面づくりが広がっています。
大刀洗町議会でも、報告会やアンケートで寄せられたご意見を議会活動に反映させるべく、試行錯誤を重ねています。広報紙が皆さんとの架け橋になれるよう充実を図ります。
(平山)



町民の
声

子育て支援に感謝

北鶴木

宮野 由美香さん

右も左も分からず知り合いもない中、主人と二人で大刀洗町に住んで18年。仕事や家族が増えたことで少しずつ輪の中に入ることができました。
一番は子育てのつながりで、父親学級や子育て広場で多くの友達ができ、保育園の情報などを得ることができました。

もうひとつのつながりはママさんバレーで、主人の知り合いの方をきっかけに始めたのですが上達は…。監督やキャプテン、チームメイトには迷惑をかけてばかりです。こうしたつながりが増え、最近は分館バレーボール大会、町民体育祭、ドリウムまつりなどいろいろな行事にも参加するようになりました。
また、町の皆さんから子育ての支援をいただいていることに感謝しています。雨の日、風の日、雪の日も「おはよう!」「行ってらっしゃい!」

と声をかけてくださる見守り隊の方。チャレンジ教室などたくさんの方にお世話になっています。
現在、長女が中1、次女が小6となり、これから高校受験など勉強で頭を抱えなくてはいけなくなりそうです。本郷校区では中学生向けの学習会を実施されているようなので、ぜひ菊池校区でも開催してもらいたいと思います。町として、さらに学習支援を進めていただければと思います。



表紙の風景

1月、菊池小にて。畑を荒らすモグラを追い出すための伝統行事です。



編集後記